



日常食中のSr-90の経年変化

【解説】

この図は、日本各地の日常食中に含まれるSr-90の量(1人1日あたりの食事の中のSr-90量)について、1974年度から2008年度までの変化を表しています。Sr-90濃度はゆるやかに減少していましたが、1986年にチェルノブイリ原子力発電所事故の影響により一時的に増加しました。

調査結果の出席